

『カシオペヤ座をみつけよう』



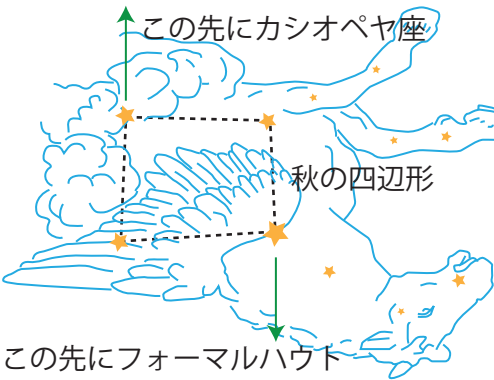
2022年11月の星空

上旬 22時ごろ
中旬 21時ごろ
下旬 20時ごろ

頭上に
秋の四辺形

★秋の四辺形

秋の四辺形は秋の星座を探すのに使います。南の空の頭の上に、4つの星が長方形に並んでいます。夏の三大角に比べると、サイズも星の輝きも控えめですが付近には明るい星が少ないので意外と簡単に見つけられます。



秋の四辺形はペガスス座の胴体の星の並びです。秋の四辺形の北には、カシオペヤ座が、南には「秋の一つ星」みなみのうお座のフォーマルハウトが見つかります。

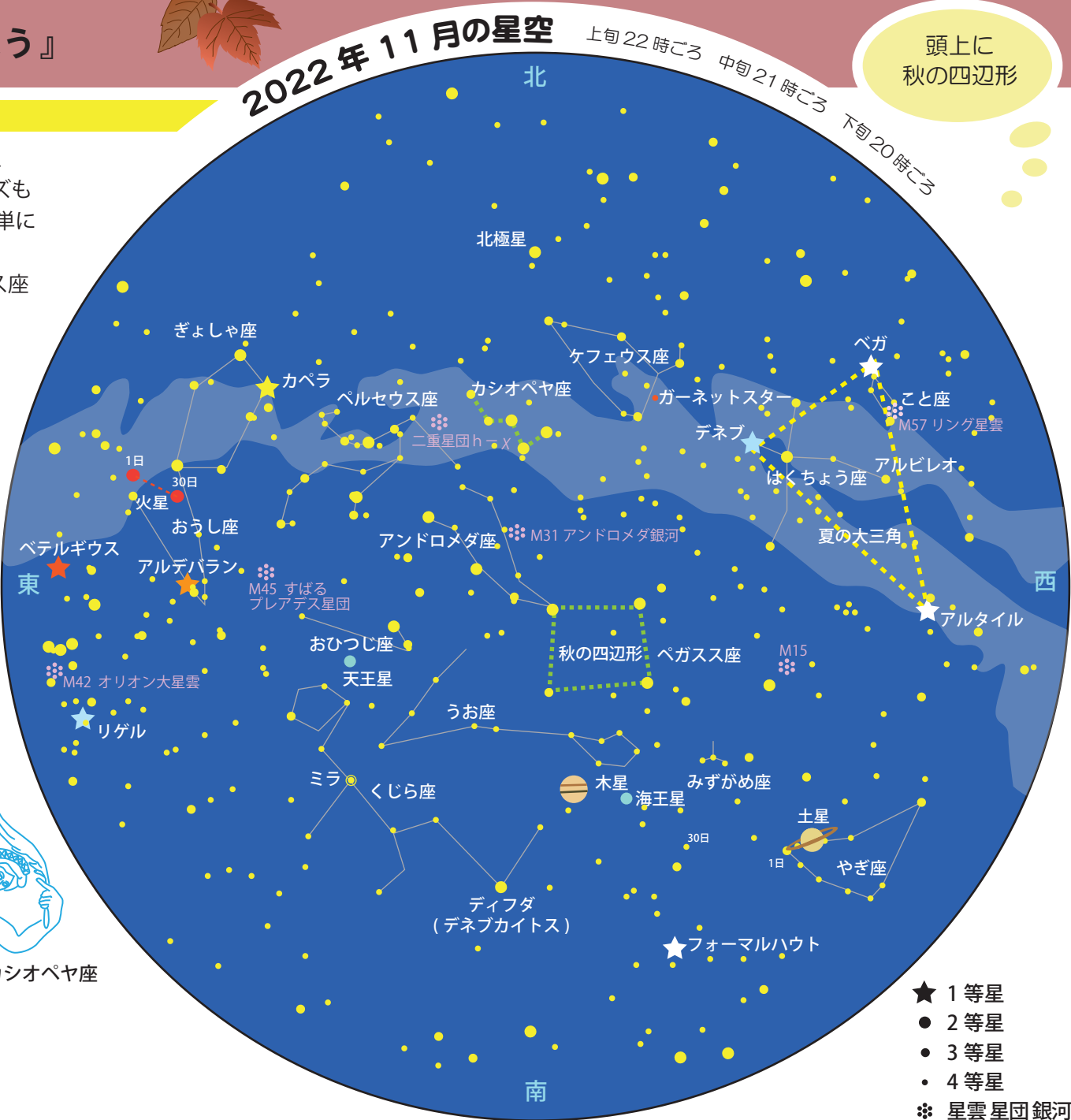
★カシオペヤ座

北の空高い場所に、アルファベットの「W」や「M」の形に星が並んでいるところがあります。これがカシオペヤ座です。カシオペヤ座のWを使うと、北極星を見つけることができます。北極星を見つけるには、北斗七星を使う方法がよく知られていますが、北斗七星が見えない時期（秋～冬）には、カシオペヤ座が役立ちます。

カシオペヤ座は、ギリシャ神話の、古代エチオピア王家のカシオペヤ王妃が星座になっています。娘アンドロメダ姫の美しさを自慢しすぎたことが原因で、国中を巻き込んだ大事件に発展してしまいます。

★北極星の見つけ方

カシオペヤ座の2つの山を1つに結ぶ。その山の頂上から真ん中の星の長さを、5倍のばしたところに、北極星が輝いている。



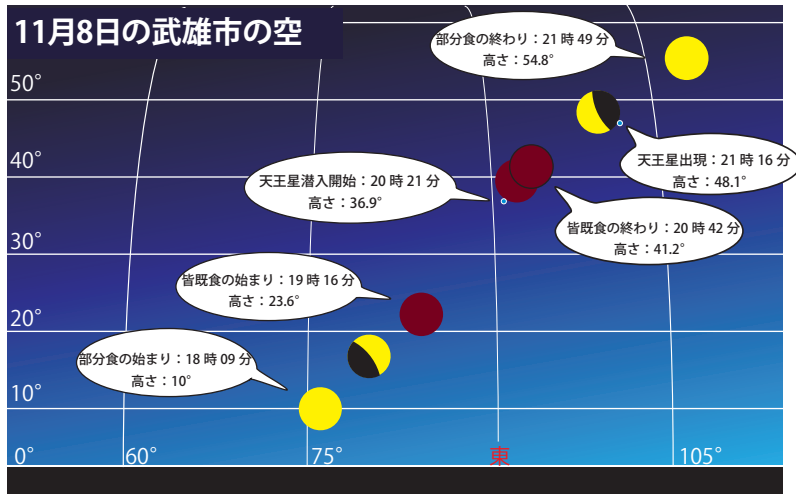
- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- ※ 星雲 星団 銀河

◆今月の天文現象

- 1日 ㊦上弦の月
- 7日 立冬 (太陽黄経 225 度)
- 8日 ㊦満月 (皆既月食)
- 9日 水星が外合
- 13日 おうし座北流星群が見ごろ
- 16日 ㊦下弦の月
- 18日 しし座流星群が見ごろ
- 22日 小雪 (太陽黄経 240 度)
- 24日 ㊦新月
- 30日 ㊦上弦の月

2001年に流星が大出現する流星雨になりましたが、その後はあまり活発な動きはありません。2022年は午前8時ごろに極大となる予報です。18日の夜中から明け方にかけて、月を視界に入れないように観察してください。

UP★天文現象 全国で見られる皆既月食



11月8日の夕方から夜にかけて全国で皆既月食が見られます。月食とは月が地球の影に入り欠けたように見える現象のことで、月の全てが影(本影)に入り込む月食を「皆既月食」、一部が隠される月食を「部分月食」と言います。

月は、18時9分から欠け始め、19時16分に皆既食となります。皆既となった月は、「赤銅色(しゃくどういろ)」と呼ばれる赤黒い色に見えます。皆既食は86分間続いて20時42分に終わり、その後は徐々に月は地球の影から抜けて、21時49分に部分食が終わります。

月食の最中に、小笠原諸島を除く日本のほとんどの場所で月が天王星を隠す「天王星食」が起こります。天王星は約6等級で、薄い青色に見えます。双眼鏡や望遠鏡などを使って探してみるとよいでしょう。

◆土曜の夜は星をみよう

毎週土曜日夜、プラネタリウム投映と天体観望会を開催

◆サタデーナイトプラネタリウム

30分間の生解説でお送りします。天体観望会の前に星空を予習したい! という方におすすめです。***今後の状況により変更となる場合があります**
+毎週土曜日 18時~30分間(途中入場不可)。要プラネタリウム観覧料(17時55分販売終了)。



◆も〜っと星空散歩 11月の星空を楽しもう〜カシオペア座を見つけよう〜(11月5、12、19、26日)

季節の星座や見ごろの天体をたっぷり紹介します。
天体観望会で観望予定の天体も紹介するので予習できます。
また、そのときどきの天文現象や宇宙の話題もお届けします。

◆天体観望会

+時間: **10月~2月 19時~20時30分** / 3月~9月 20時~21時30分
+観望会は無料。受付は終了時刻の30分前まで。天候不良の場合は中止。
+天体観望会のテーマ ***今後の状況により変更となる場合があります**

11月 カシオペア座をみつけよう / 12月 古代エチオピア王家の星座をみつけよう
***実施の可否は当日18時に判断しHPやTwitter、facebookでお知らせします。**
また天候不良により途中で中止となる場合もあります。
***天体観望会開始時に天候不良の場合はワークショップを行います。(要材料費)**



◆今月の見ごろの天体

- ★5日...月(月齢10.7)、木星(縞模様の観察)、土星(輪っかの観察) など
- ★12日...木星、土星 など
- ★19日...木星、土星 など
- ★26日...木星、土星 など

***観望天体は、天候・混雑状況などにより、変更になることがあります。**
***受付で先着15グループに整理券を配布します。4名以上は2グループに分かれて受付をしてください。**
1グループが望遠鏡で天体を見られる時間はおよそ5分間、グループごとの完全入替制です。
新型コロナウイルス感染対策のため、望遠鏡にアイピースカバーを装着してご覧いただけます。

◆秋のイベントのお知らせ◆

★ゴズミックカレッジ「大型熱気球を飛ばそう」協力: JAXA 宇宙教育センター

11/3 (木・祝)、6 (日) ①10:15~11:00 ②14:15~15:30

熱気球の飛ばし仕組みを学んだ後に、グループごとに実際に大型熱気球を作って飛ばしましょう!

- ①未就学児を含む親子対象 当日受付 10:05 ~ 定員先着 4組 要常設展観覧料
- ②小学生以上の親子対象 当日受付 14:05 ~ 定員先着 4組 要常設展観覧料

★字幕付きプラネタリウム「今夜の星空散歩〜秋の星空を楽しもう〜」

11月19日(土)・20日(日) 12:00~12:30

より多くの方にプラネタリウムを楽しんでいただけるよう字幕付きプラネタリウムの投映を行います。音声による星空解説とともに、解説内容の一部を字幕として投映します。
要プラネタリウム観覧料



佐賀県立 宇宙科学館
SAGA PREF. SPACE and SCIENCE MUSEUM
ゆめぎんが

〒843-0021 佐賀県武雄市武雄町永島16351(武雄温泉保養村内)

TEL 0954-20-1666 FAX 0954-20-1620

https://www.yumeginga.jp